

科目名	設計製図	科目コード 11310
------------	-------------	----------------

学科名・学年	機械工学科 3年	担当教官	小川 清之 本間 晃 (機械)		
単位数	3 単位・必履修	開講期間	通年	時間数	45 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(0), 演習(90) 実験(0), その他(0)
教科書	(前期) 2年生までに使用した製図の教科書を使用。 (後期) 上記に加え, 資料を配布する。				
補助教材					
参考書					

A 科目の概要	
<p>< 前期 > 卓上万力の製図 < 後期 > 次の課題から一つを選び、設計計算をしたのち、計画図を作成する。 部品図は時間の許す範囲にとどめる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パンタグラフ形ねじ式ジャッキの設計製図 2. 減速歯車装置の設計製図 3. 手巻きウインチの設計製図 	
B 到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・2年生で履修した製図に関する事項の確認。 ・一般的な機械材料選定が出来るようになる。 ・寸法公差の理解と適正な利用が出来る。 ・加工方法の違いを図面に表現できる。 ・機械要素, 鉄鋼のJIS規格を自分で調べられる。 	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	
D 履修上の注意	
<p>物を見たり, 設計計算を行いながら製図を行うので機械の機構, 加工, 性能等を図面ではどう表現するのか理解・体験して頂きたい。また, 常時教官が教室内を巡回し, 気づいた点を指摘するので不明な点は遠慮なく質問していただきたい。</p>	
E 評価方法	
<p>定期試験[0%] (前期中間0), 前期末(0), 後期中間(0), 後期末(0)、その他の試験[0%]、レポート[0%]、その他[100%] (設計書、図面、授業への参加)</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	計画図調整	
2	同上作業を引き続き行う	
3	同上作業を引き続き行う	
4	部品図調整	
5	同上作業を引き続き行う	
6	同上作業を引き続き行う	
7	同上作業を引き続き行う	
8	同上作業を引き続き行う	
9	同上作業を引き続き行う	
10	同上作業を引き続き行う	
11	組立図調整	
12	同上作業を引き続き行う	
13	同上作業を引き続き行う	
14	同上作業を引き続き行う	
15	図面の提出	
16	ガイダンス、課題選択	
17	選択課題の計画図調整	
18	同上作業を引き続き行う	
19	同上作業を引き続き行う	
20	同上作業を引き続き行う	
21	同上作業を引き続き行う	
22	同上作業を引き続き行う	
23	同上作業を引き続き行う	
24	同上作業を引き続き行う	
25	同上作業を引き続き行う	
26	可能ならこの週より部品図調整	
27	同上作業を引き続き行う	
28	同上作業を引き続き行う	
29	同上作業を引き続き行う	
30	図面の提出	